

第34回日本企画計画学会全国大会プログラム

- ・大会テーマ 私の「ブレイクスルー思考・EBT」活用法
- ・開催日時 11月18日(土) 11:00~17:00 (年次会員総会含む)
- ・開催方法 ビデオ会議システム ZOOM によるオンライン形式
- ・主催 第34回日本企画計画学会全国大会実行委員会

敬称略

予定プログラム		総合司会：事務局長 鈴木一根
11:00~11:30	令和5年度日本企画計画学会会員総会 学会運営方針について 日本企画計画学会会長 日比野 創 議案決議 議長：日比野 創 議案 1. 令和4年度事業会計報告 2. 令和5年度事業並びに予算計画案について 3. 本年度役員について 4. 来年度以降の全国大会について	
11:30~12:30	休 憩	
12:30~12:35	開会挨拶：事務局長 鈴木一根 ディスカッションの部説明：実行委員 寺内研二	
12:35~12:40	全国大会によせて：名誉会長 日比野省三	
12:40~13:10	基調講演：会長 日比野 創 広がる「私の『ブレイクスルー思考・EBT』活用法」 「ブレイクスルー思考・EBT」は、その研究・開発の歴史の中で、活用される領域・分野が広がってきた。技術者や専門家だけではなく誰でも、特定のテーマだけではなく仕事や私生活を問わず日常の大小様々な問題・課題に、活用することができる。本大会を、皆様と共に、「私の活用法」を広げ深め高めるひとつの良い機会としたい。	
13:10~13:20	休 憩	
13:20~15:40	発表報告の部	
	① 発表1：松永譲治 【目的・価値観～コンセプト～理想システムピラミッド】へのモヤモヤ感に関して 【理想システムピラミッド】という概念は、ナドラー博士が「ワークデザイン」で提唱し、その後日比野博士が研究に参画し人間中心の「ブレイクスルー思考」へと進化発展した段階で、【価値観とコンセプト】という概念が強化され、その位置づけや考え方が具体化された反面、概念同士の関係性がやや不鮮明になっているとも感じている。この点についてこれまで前会長から教えを受けたことに私見を加え、参加者の皆さんとの対話の中で更に理解を深めたいと考えている。	

	<p>② 発表2：八武崎健太郎</p> <p>ビジネスへの向き合い方と EBT の効果</p> <p>これまで EBT を学び EBT を実践してきた。EBT と出会った前後で意識が変わったことや、ビジネスを進める上で効果があったと感じたことを振り返ってみた。</p> <p>特に、ビジネスの中で EBT を意識して利用した部分や、利用していく中で感じたこと、更にその考え方を持つことで相乗効果も生まれるという期待感もあることを感じている。</p> <p>EBT のビジネス活用について皆さんもご自身のことを振り返ってみませんか？</p>
	休 憩
	<p>③ 発表3：栗原 弘</p> <p>目的展開の大切さ！</p> <p>一般の問題解決の技法では、原因等の分析から始めるが、ブレイクスルー思考では、まず「目的展開」をして目的を再定義することが大切だと言われている。</p> <p>すべてのモノゴトは場を設定し、システムとして考え、システム自体の目的を決めていくことが大切なのだ。今「モノからヒトへ」変化していく時代なのではないか。まず目的を本質として考え、それを達成する習慣にしていきたい。人間中心の思考として。</p>
	<p>④ 発表4：藤田素弘</p> <p>EBT の大学教育における活用</p> <p>マーケティング教育において EBT を融和させながら活かしてきているが、ここでは EBT の活用事例をいくつか取り上げて有効性を議論する。</p>
15:40～15:50	休 憩
15:50～16:45	<p>ディスカッションコーナー</p> <p>私の「ブレイクスルー思考・EBT」活用法</p> <p>ファシリレーター：寺内研二</p> <p>参加者の皆様に気楽に自分の経験・活用法・活用事例等を紹介し合える時間となるよう考えています。</p>
16:45～16:55	総括・講評：会長 日比野 創
16:55～17:00	閉会挨拶：東京支部副支部長 真鍋明彦

日本企画計画学会本部：〒463-0015 名古屋市守山区西島町 16-20 Tel：052-793-1417 Fax：052-796-3956

日本企画計画学会事務局：〒177-0045 東京都練馬区石神井台 8-3-20

本部事務局への連絡：info_jps@bttnet.comへ Tel：050-3379-0880

JPS メールマガジン（送信できません）：jps-ml@bttnet.com 学会ホームページ：http://www.bttnet.com/jps/